

脱線回避装置（プラレール）

特徴

- ・ 複雑なレイアウトのプラレールに、二つ以上の列車を走行させる場合、合流点での衝突脱線がどうしても避けられないが、これを自動的に回避するアイデアである。
- ・ 手動式のストップレール（R-08）を自動化したもののだが、うまく連動して完璧に脱線を回避してくれる。

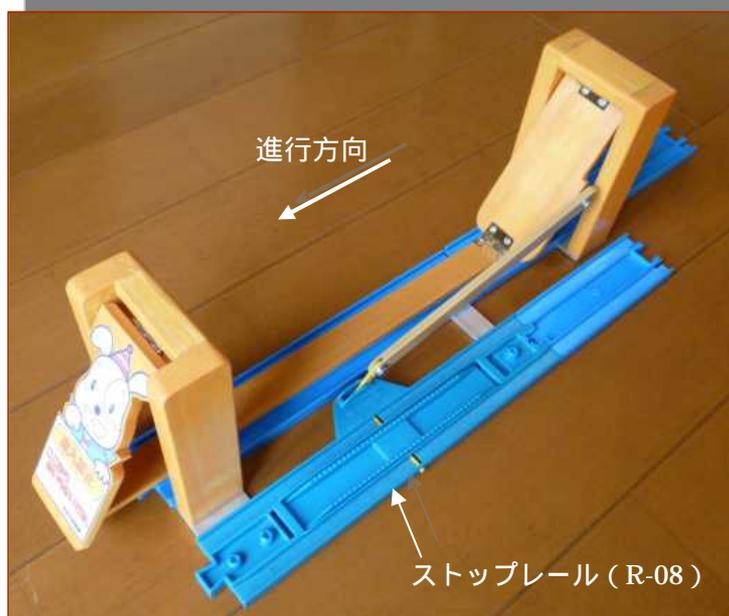
寸法 470 全長（レール含）× 114 縦 × 116 高

材料 板材：桧板 & アガチス

塗装 水性ウレタンニス仕上げ

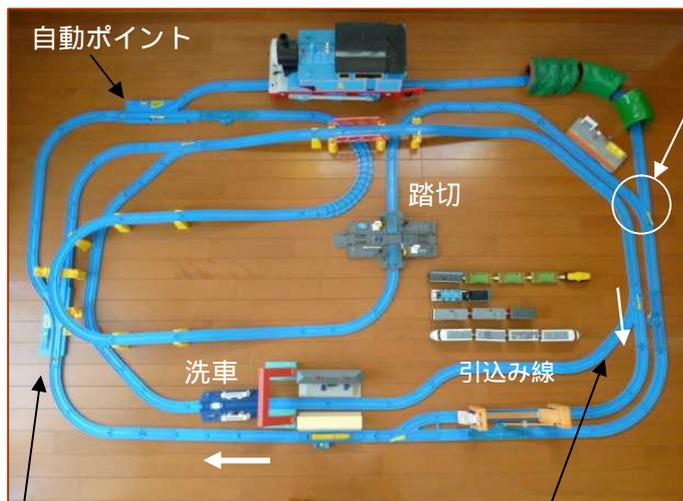
製作費 約 800 円（塗装除く）残材が主

完成：2011 年 10 月



おもちゃの質感ではないが、ゲートに列車が進入すると、ストップレールのラックが自動的に持ち上がり、ストップレール側の電車を一時的に止める簡単な構造。

我が家のレイアウト（約 4 畳）



自動ポイント

引込み線は、洗車やポイントメンテの時に手動で切り替えさせる。



ここでは自動ポイントからの距離時間差があり、脱線は起きない。

優先ラインのゲートを電車が通過中のため、新幹線は自動的に待機停車している。ゲートが落ちると自動的に新幹線は動き出す。

裏話

- ・ フリマでプラレールの半端物を何回か仕入れ、自動ポイントを追加したりしてこのレイアウトは出来上がったが、悩みのタネは、複雑にするほど合流点で脱線事故が起きてしまうことだった。（孫たちには、脱線も楽しそうで、我先に直してくれるのだが・・・ただ、ヨチヨチ歩きの1歳半の孫までが直しに行くと、他のレールや橋まで踏んづけて、却って大変なことになる・・・）
- ・ 絶対に脱線しない仕掛けとして思いついたのがこの構造。
- ・ 平行四辺形を利用した簡単な構造だが、この脱線回避装置があれば、プラレールのレイアウトもグーンと楽になりそうだ。
- ・ これで、電車や新幹線を幾つも同時に走らせるぞ・・・。プラレールのいいところは、電車に後から早い電車が追突しても、脱線せずにそのまま押しで行き、自動ポイントで二つに分かれてくれるのも楽しい。
- ・ それにしても、プラレールのイメージには無粋なので、トンネル形の回避装置にしたら違和感がないのかも？それとも踏み切り型の脱線回避も考えられるかも？・・・結構、宿題が残る暇つぶしでした。